



平成 19 年 11 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 10 月 4 日

上場会社名 キューピー株式会社 上場取引所 東証第一部
 コード番号 2809 URL <http://www.kewpie.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 佐々木 克彦 TEL (03) 3486 - 3331

(百万円未満切捨て)

1. 平成 19 年 11 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 18 年 12 月 1 日 ~ 平成 19 年 8 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年11月期第3四半期	351,101	3.8	11,884	22.6	11,966	21.5	5,809	48.7
18年11月期第3四半期	338,177	0.1	9,695	22.3	9,849	24.0	3,907	25.5
18年11月期	456,067	-	14,159	-	14,262	-	6,071	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年11月期第3四半期	38.01	-
18年11月期第3四半期	25.53	25.53
18年11月期	39.66	39.66

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年11月期第3四半期	291,737	160,007	48.2	919.52
18年11月期第3四半期	279,256	154,031	48.5	884.33
18年11月期	290,186	156,217	47.3	896.69

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年11月期第3四半期	14,558	8,542	505	24,874
18年11月期第3四半期	9,096	13,361	5,297	14,185
18年11月期	21,443	16,589	3,187	21,212

2. 平成 19 年 11 月期の連結業績予想 (平成 18 年 12 月 1 日 ~ 平成 19 年 11 月 30 日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	467,000	2.4	15,800	11.6	15,200	6.6	6,700	10.4	43.84

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 （注）詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記述は、業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定および本日現在における入手可能な情報を前提としており、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想に関しましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報 をご参照下さい。

なお、記載金額は百万円未満を切り捨てております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益の好調さが続くとともに、雇用情勢の改善などから個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調をたどりました。

このような中、当社グループは当期を初年度とする3年間の中期経営計画をスタートさせました。国内での少子・高齢の本格化に対応するべく、独自の技術を活用し健康ニーズへの対応を強化するとともに、高付加価値商品の開発を進めて業務用や中食の市場に注力してまいります。

当第3四半期における売上高は3,511億1百万円と前年同期比129億24百万円（3.8%）の増収となりました。

利益面では、原資材コストの上昇を補うべく、グループ全体でのコスト低減への取り組みや商品構成の改善による販売促進費の低減などに努めた結果、営業利益は118億84百万円と前年同期比21億89百万円（22.6%）、経常利益が119億66百万円と前年同期比21億17百万円（21.5%）、四半期純利益は58億9百万円と前年同期比19億2百万円（48.7%）の増益となりました。

事業の種類別セグメントの概況は、以下のとおりです。

<食品事業>

食品業界においては、安全・安心への取り組みや健康意識の高まりへの対応が一層重視される一方で、原資材価格の上昇圧力を受ける環境となりました。

主要原料の購買面では、鶏卵価格は安定して推移したものの、食油価格はバイオ燃料としての需要増などによる穀物相場の高騰から大幅に上昇しました。

このような状況の下、当社グループの食品事業の主な業績としては、調味料・加工食品事業では、サラダの主菜化の提案を進めた高付加価値ドレッシングや素材食品などのサラダ関連商品などが順調に拡大しました。なお、食油価格の高止まりを受けて当社はマヨネーズおよびマヨネーズタイプの価格を6月1日出荷分から改定させていただきました。健康機能事業では、ヒアルロン酸が食品・医薬用途を中心に伸長しました。タマゴ事業では、エクセルエッグ（生に近い機能を持つ殺菌液卵）などの機能性液卵や、乳化・焼成技術（とろっと技術、ふんわり技術）を活用した商品など、技術を活かした商品で付加価値の拡大で売上げを伸ばしました。サラダ・惣菜事業は、健康訴求サラダ（「ハーフ」を用いた低カロリーサラダ、多品目の野菜をミックスしたサラダなど）、金美にんじんや青じそなどの新しい野菜を用いたサラダなどの提案により好調に推移しました。それらに加え、中部地区・中国地区にそれぞれ立ち上げたカット野菜の工場を活用し販路を拡大しました。

以上の結果、食品事業の売上高は2,823億29百万円と前年同期比107億54百万円（4.0%）の増収となりました。営業利益については、133億98百万円と前年同期比19億11百万円（16.6%）の増益となりました。

<物流事業>

食品物流業界においては、同業者間の価格競争や高止まりした燃料価格に加え、物流品質の向上やドライバーの確保にかかる費用などが増加する厳しい経営環境で推移いたしました。

このような情勢の中、当社グループの物流事業は、作業品質や保管効率を高める倉庫作業支援システムや移動棚の導入を進めながら、全国にわたる輸配送ネットワークと拠点の物流機能をいかしたアセット型サードパーティーロジスティクス（顧客のニーズに応えた最適物流システムの提供）の提案営業を推し進めました。その結果、流通業者を主な顧客とする専用物流とキューソースルー便が伸長しましたが、食品メーカーを主な顧客とする共同物流は伸び悩みました。

以上の結果、物流事業の売上高は687億71百万円と前年同期比21億70百万円（3.3%）の増収となりましたが、営業利益については、共同物流の伸び悩みなどによる固定費比率の上昇、多品種少量化への対応に伴う作業コストやパレット費用の増加などで前年同期に比べ9億57百万円（38.9%）減の15億1百万円となりました。

2．連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は、前期末と比べて15億51百万円の増加となりました。

資産では、「現金及び預金」が67億97百万円の増加となった一方、連結子会社の前期末日が銀行休日であったことなどから「受取手形及び売掛金」が25億87百万円、時価評価等により「投資有価証券」が17億47百万円減少しました。

負債では、「短期借入金」が39億56百万円増加となった一方、「長期借入金」が15億45百万円、連結子会社の前期末日が銀行休日であったことなどから「支払手形及び買掛金」が31億23百万円、「未払金」が17億57百万円、それぞれ減少しました。

純資産は、37億90百万円の増加となりました。

3．連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、景気は企業業績の好調さから回復を持続することが見込まれるものの、穀物価格や原油価格の動向などの個人消費への影響など、当社グループにとって予断を許さない環境が続くものと思われます。

食品事業においては、お客様の健康ニーズにお応えするとともに、内食・中食・外食それぞれの分野で当社グループならではの提案を強化してまいります。

物流事業では、倉庫作業支援システムや移動棚の導入などによる合理化への取組みを加速させながら、コスト低減を促進するとともに、アセット型サードパーティーロジスティクスの提案営業を押し進めてまいります。

なお、本年7月10日の中間決算発表時に公表しました平成19年11月期の業績予想に変更はございません。

4．その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準については簡便的な方法を採用しております。

その他影響額が僅少なものについても簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産の減価償却の方法については、改正後の法人税法の定めと同一の基準による方法に変更しております。なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

期 別 科 目	前連結会計年度 (平成18年11月30日)		当第3四半期 連結会計期間末 (平成19年 8月31日)		増 減	前第3四半期 連結会計期間末 (平成18年 8月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産							
現金及び預金	22,179		28,976		6,797	15,130	
受取手形及び売掛金	73,689		71,102		2,587	69,289	
有価証券	12		-		12	22	
たな卸資産	15,761		17,560		1,799	17,532	
繰延税金資産	2,305		1,867		438	1,847	
その他	5,137		4,620		517	4,492	
貸倒引当金	565		533		32	549	
流動資産合計	118,519	40.8	123,593	42.3	5,074	107,765	38.6
固定資産							
有形固定資産							
建物及び構築物	115,858		117,838		1,980	111,549	
機械装置及び運搬具	116,537		118,135		1,598	114,209	
土地	40,342		40,383		41	40,402	
建設仮勘定	1,330		2,323		993	5,754	
その他	7,866		8,151		285	8,045	
減価償却累計額	161,820		167,850		6,030	160,294	
有形固定資産合計	120,116	41.4	118,982	40.8	1,134	119,666	42.9
無形固定資産							
連結調整勘定	31		-		31	39	
のれん	-		7		7	-	
その他	2,785		2,315		470	2,593	
無形固定資産合計	2,817	1.0	2,323	0.8	494	2,633	0.9
投資その他の資産							
投資有価証券	24,694		22,947		1,747	25,149	
繰延税金資産	844		817		27	990	
その他	23,190		23,117		73	22,986	
貸倒引当金	289		202		87	265	
投資その他の資産合計	48,439	16.7	46,679	16.0	1,760	48,860	17.5
固定資産合計	171,373	59.1	167,984	57.6	3,389	171,159	61.3
繰延資産							
開業費	293		159		134	330	
繰延資産合計	293	0.1	159	0.1	134	330	0.1
資産合計	290,186	100.0	291,737	100.0	1,551	279,256	100.0

（単位 百万円）

期 別 科 目	前連結会計年度 (平成18年11月30日)		当第3四半期 連結会計期間末 (平成19年 8月31日)		増 減	前第3四半期 連結会計期間末 (平成18年 8月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(負債の部)		%		%			%
流動負債							
支払手形及び買掛金	43,741		40,618		3,123	36,814	
短期借入金	13,487		17,443		3,956	14,394	
未払金	21,883		20,126		1,757	21,097	
未払法人税等	3,494		4,226		732	2,420	
繰延税金負債	11		9		2	2	
売上割戻引当金	1,237		2,752		1,515	1,778	
賞与引当金	1,662		3,746		2,084	3,226	
役員賞与引当金	92		68		24	76	
その他	6,563		2,651		3,912	2,788	
流動負債合計	92,174	31.8	91,642	31.4	532	82,599	29.6
固定負債							
社債	10,500		10,500		-	10,500	
長期借入金	19,260		17,715		1,545	20,389	
繰延税金負債	6,707		6,551		156	6,105	
退職給付引当金	2,574		2,498		76	2,802	
役員退任慰労引当金	1,218		848		370	1,166	
その他	1,532		1,973		441	1,660	
固定負債合計	41,794	14.4	40,087	13.8	1,707	42,625	15.2
負債合計	133,969	46.2	131,730	45.2	2,239	125,224	44.8
(純資産の部)							
株主資本							
資本金	24,104		24,104		-	24,104	
資本剰余金	29,432		29,432		-	29,432	
利益剰余金	83,305		87,267		3,962	81,142	
自己株式	2,268		2,653		385	2,273	
株主資本合計	134,574	46.4	138,150	47.4	3,576	132,405	47.4
評価・換算差額等							
その他有価証券評価差額金	4,676		3,811		865	5,168	
繰延ヘッジ損益	5		28		33	14	
為替換算調整勘定	1,905		1,497		408	2,146	
評価・換算差額等合計	2,765	0.9	2,342	0.8	423	3,036	1.1
少数株主持分	18,878	6.5	19,515	6.6	637	18,590	6.7
純資産合計	156,217	53.8	160,007	54.8	3,790	154,031	55.2
負債純資産合計	290,186	100.0	291,737	100.0	1,551	279,256	100.0

(2) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	前第3四半期 連結会計期間		当第3四半期 連結会計期間		増 減	前連結会計年度	
	〔自平成17年12月1日 至平成18年8月31日〕		〔自平成18年12月1日 至平成19年8月31日〕			〔自平成17年12月1日 至平成18年11月30日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
売 上 高	338,177	100.0	351,101	100.0	12,924	456,067	100.0
売 上 原 価	255,921	75.7	266,926	76.0	11,005	345,241	75.7
売 上 総 利 益	82,256	24.3	84,175	24.0	1,919	110,825	24.3
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	72,561	21.4	72,291	20.6	270	96,665	21.2
営 業 利 益	9,695	2.9	11,884	3.4	2,189	14,159	3.1
営 業 外 収 益	988	0.3	987	0.3	1	1,293	0.3
受 取 利 息 及 び 配 当 金	401		496		95	532	
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	210		101		109	223	
そ の 他	375		390		15	537	
営 業 外 費 用	833	0.3	905	0.3	72	1,190	0.3
支 払 利 息	399		502		103	538	
そ の 他	434		403		31	652	
経 常 利 益	9,849	2.9	11,966	3.4	2,117	14,262	3.1
特 別 利 益	172	0.1	677	0.2	505	335	0.1
固 定 資 産 売 却 益	14		24		10	141	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	28		98		70	65	
助 成 金 受 入 額	-		373		373	-	
そ の 他	128		180		52	128	
特 別 損 失	1,021	0.3	828	0.2	193	1,303	0.3
固 定 資 産 売 却 損 及 び 除 却 損	793		568		225	966	
そ の 他	228		260		32	337	
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	9,000	2.7	11,815	3.4	2,815	13,294	2.9
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	3,765	1.1	4,991	1.4	1,226	4,846	1.1
法 人 税 等 調 整 額	526	0.2	389	0.1	137	1,270	0.3
少 数 株 主 利 益	800	0.2	624	0.2	176	1,105	0.2
四 半 期 (当 期) 純 利 益	3,907	1.2	5,809	1.7	1,902	6,071	1.3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別	前第3四半期 連結会計期間	当第3四半期 連結会計期間	対前第3四半 期 比	前連結会計年度の連結 キャッシュ・フロー計算書
		(自 平成17年12月 1日 至 平成18年 8月31日)	(自 平成18年12月 1日 至 平成19年 8月31日)		(自 平成17年12月 1日 至 平成18年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益		9,000	11,815	2,815	13,294
減価償却費		9,262	9,304	42	12,162
減損損失		142	-	142	164
持分法による投資利益		210	101	109	223
退職給付引当金の増加額(減少額)		3,720	110	3,610	3,710
前払年金費用の減少額(増加額)		-	2,576	2,576	-
役員退任慰労引当金の増加額(減少額)		4	379	383	56
売上割戻引当金の増加額(減少額)		1,052	1,515	463	511
役員賞与引当金の増加額(減少額)		76	19	95	92
賞与引当金の増加額(減少額)		1,518	2,933	1,415	45
貸倒引当金の増加額(減少額)		96	85	11	57
受取利息及び受取配当金		401	496	95	532
支払利息		399	502	103	538
投資有価証券売却損(益)		28	97	69	65
固定資産売却損益及び除却損		778	544	234	825
売上債権の減少額(増加額)		3,187	1,376	1,811	7,538
たな卸資産の減少額(増加額)		1,284	1,539	255	520
仕入債務の増加額(減少額)		269	1,296	1,565	6,572
未払金の増加額(減少額)		1,887	201	1,686	2,036
未払消費税等の増加額(減少額)		220	776	996	209
役員賞与の支払額		70	-	70	70
少数株主に負担させた役員賞与の支払額		31	-	31	31
その他		2,532	4,814	2,282	224
小 計		12,066	17,291	5,225	24,513
利息及び配当金の受取額		296	425	129	500
利息の支払額		402	479	77	509
法人税等の支払額		2,863	2,679	184	3,061
営業活動によるキャッシュ・フロー		9,096	14,558	5,462	21,443
投資活動によるキャッシュ・フロー					
有価証券の取得による支出		11	-	11	11
有価証券の売却による収入		16	8	8	26
有形固定資産の取得による支出		11,455	7,953	3,502	13,982
無形固定資産の取得による支出		494	263	231	917
投資有価証券の取得による支出		865	285	580	1,445
投資有価証券の売却による収入		72	718	646	263
貸付けによる支出		571	300	271	919
貸付金の回収による収入		113	37	76	568
定期預金の預入れによる支出		1,025	258	767	1,018
定期預金の払戻による収入		26	9	17	19
その他		833	253	1,086	827
投資活動によるキャッシュ・フロー		13,361	8,542	4,819	16,589
財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入れによる収入		60,050	56,243	3,807	96,290
短期借入金の返済による支出		63,431	52,401	11,030	100,515
長期借入れによる収入		12,563	1,300	11,263	12,050
長期借入金の返済による支出		2,497	2,896	399	3,246
社債の発行による収入		500	-	500	491
少数株主からの払込による収入		17	-	17	17
配当金の支払額		1,990	2,218	228	1,990
少数株主への配当金の支払額		156	146	10	156
自己株式取得による支出		5	385	380	8
自己株式売却による収入		246	-	246	254
財務活動によるキャッシュ・フロー		5,297	505	5,802	3,187
現金及び現金同等物に係る換算差額		25	61	36	43
現金及び現金同等物の増加額(減少額)		1,058	5,571	4,513	8,085
現金及び現金同等物の期首残高		13,127	21,212	8,085	13,127
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の減少額		-	1,909	1,909	-
現金及び現金同等物の期末残高		14,185	24,874	10,689	21,212

(4) 四半期連結セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期連結会計期間(自平成17年12月1日 至平成18年8月31日)

(単位 百万円)

	食品事業	物流事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	271,575	66,601	338,177	-	338,177
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	7	18,041	18,048	(18,048)	-
計	271,583	84,643	356,226	(18,048)	338,177
営業費用	260,096	82,184	342,280	(13,798)	328,482
営業利益	11,487	2,458	13,945	(4,250)	9,695

当第3四半期連結会計期間(自平成18年12月1日 至平成19年8月31日)

(単位 百万円)

	食品事業	物流事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	282,329	68,771	351,101	-	351,101
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	11	18,069	18,080	(18,080)	-
計	282,341	86,841	369,182	(18,080)	351,101
営業費用	268,942	85,340	354,282	(15,065)	339,217
営業利益	13,398	1,501	14,900	(3,015)	11,884

前連結会計年度(自平成17年12月1日 至平成18年11月30日)

(単位 百万円)

	食品事業	物流事業	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	366,581	89,485	456,067	-	456,067
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	10	24,215	24,226	(24,226)	-
計	366,592	113,701	480,293	(24,226)	456,067
営業費用	349,930	110,384	460,315	(18,408)	441,907
営業利益	16,661	3,316	19,977	(5,817)	14,159

(注) 事業区分の方法

事業区分の方法は、業種別に区分しております。

各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
食品事業	調味料・加工食品、健康機能、タマゴ、サラダ・惣菜 等
物流事業	運送・倉庫業

前第3四半期連結会計期間、当第3四半期連結会計期間および前連結会計年度における営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、4,301百万円、3,063百万円および5,886百万円であり、その主なものは親会社の管理部門及び連結子会社ケイ・システム㈱と㈱キューピーあいに係る費用であります。

なお、当第3四半期連結会計期間より配賦不能営業費用の見直しを行った結果、従来の方法によった場合と比べて配賦不能営業費用が減少しております。

2. 所在地別セグメント情報

前第3四半期連結会計期間、当第3四半期連結会計期間および前連結会計年度の本邦の売上高の金額は、全セグメントの売上高の合計に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報は開示しておりません。

3. 海外売上高

前第3四半期連結会計期間、当第3四半期連結会計期間および前連結会計年度の海外売上高がいずれも連結売上高の10%未満であるため、海外売上高は開示しておりません。

（ご参考）

当期から、事業区分の変更とあわせて配賦不能営業費用の見直しを行っております。下記の金額は、前第3四半期および前連結会計年度の売上高と営業利益の金額を新たな事業区分・配賦基準にて組替えたものです。そのため、「5.(4) 四半期連結セグメント情報」に記載の金額とは差異が生じております。

[売上高の内訳]

事業の種類別 セグメントの 名 称	区 分	(単位 億円)		
		前第3四半期 〔自平成17年12月1日 至平成18年8月31日〕	当第3四半期 〔自平成18年12月1日 至平成19年8月31日〕	前連結会計年度 〔自平成17年12月1日 至平成18年11月30日〕
食品事業	調味料・ 加工食品	1,276	1,338	1,722
	健康機能	124	127	174
	タ マ ゴ	618	631	825
	サラダ・惣菜	697	727	945
	小 計	2,716	2,823	3,666
物流事業		666	688	895
合 計		3,382	3,511	4,561

[営業利益の内訳]

事業の種類別 セグメントの 名 称	区 分	(単位 億円)		
		前第3四半期 〔自平成17年12月1日 至平成18年8月31日〕	当第3四半期 〔自平成18年12月1日 至平成19年8月31日〕	前連結会計年度 〔自平成17年12月1日 至平成18年11月30日〕
食品事業	調味料・ 加工食品	70	93	103
	健康機能	5	4	8
	タ マ ゴ	19	23	24
	サラダ・惣菜	7	15	12
	小 計	102	134	147
物流事業		25	15	33
全社・消去		30	30	38
合 計		97	119	142